

ITF2022^{11.04(金)~11.07(月)}
台北南港展覽館

台北國際旅行博

Taipei International Travel Fair

第2回事前説明会

「日台の出入国の最新状況」

2022年7月1日

公益社団法人 日本観光振興協会

説明者

ITF2022日本事務局



大須賀



馬場



山本(台湾)

この資料は日本からITFに参加予定の方を対象にしており、書かれている諸事項は、別途補足がない限り、2022年7月1日現在のものであります。

日本および台湾の感染状況の変化に伴い、渡航条件・検疫上の諸手続きの変更が、実際の渡航時には生じる場合があります。ご自身で最新の情報を必ずご確認ください。

なお、渡航に際してはワクチン3回以上の接種を推奨いたします。

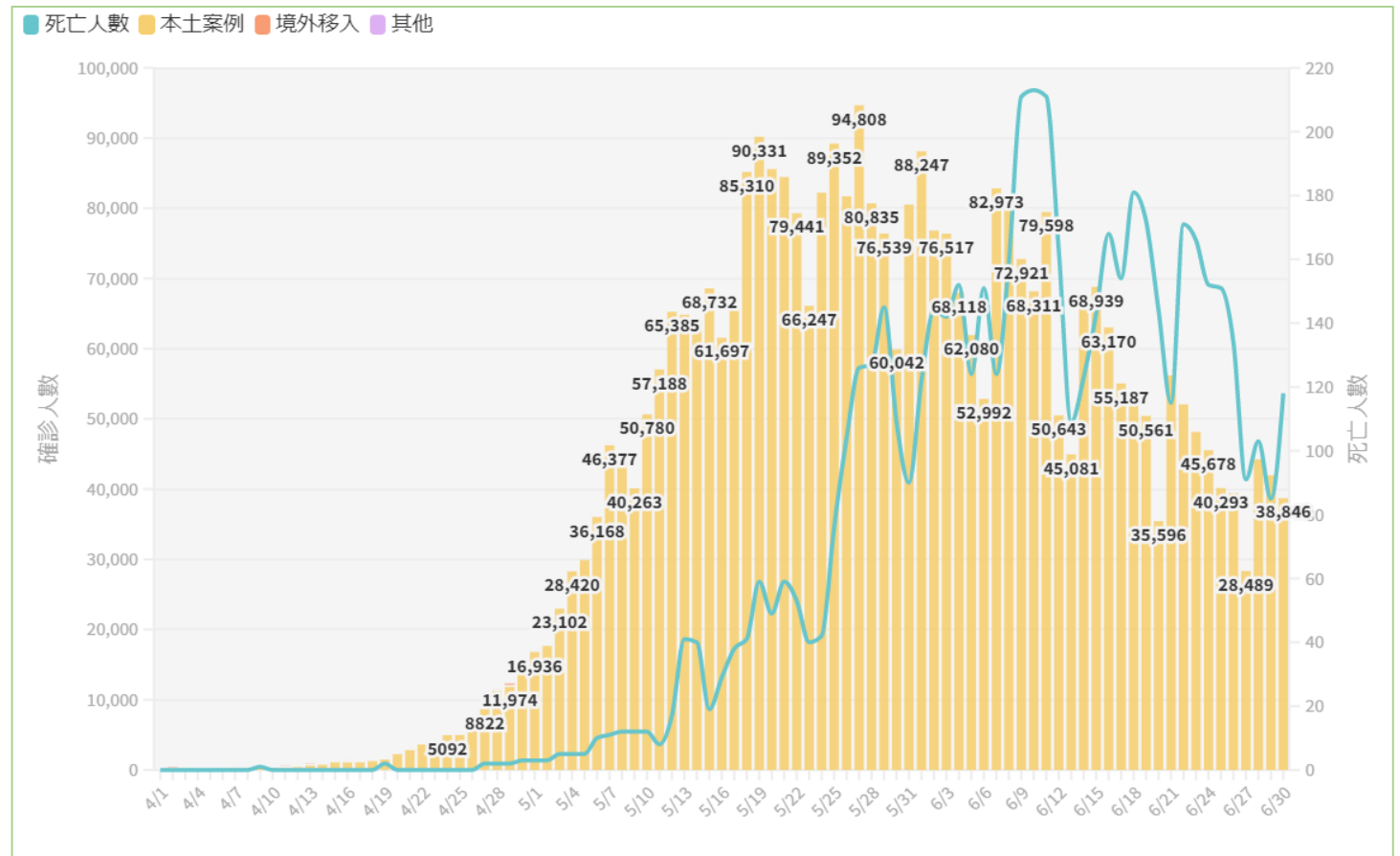
1-1. 台湾の現状

2022年7月1日更新

(1) 新型コロナウイルス感染者数(2022年6月30日更新)

累計感染者数	3,767,283人
累計死亡者数	6,651人
ワクチン1回接種	91.2%
ワクチン2回接種	83.5%
ワクチン3回接種	70.2%

1日の感染者数はピークアウトして減少傾向に転じています。変わらず重症者数も少ないこと、ワクチン接種が進んでいることから、引き続き、規制が緩和される方向が期待されています。



1-2. 台湾の現状

(2) 台北市内の様子

感染者数増加に伴いリモートワークに切り替える企業も多く、公共交通機関の乗客は少なめです。飲食店内は適切な距離を保ちながら営業しており、夜市はいまだに食べ歩きが禁止されているところが多く、屋台横のテーブル等で飲食しています。イベントなどはマスク着用で開催されていて、多くの方が参加していました。



MRT西門駅 日曜日の昼頃ですが乗客はまばら



バスは密にならない程度の乗客



台北駅直結の京站デパートのフードコート



日曜日昼頃 台北駅前の三越



繁華街 西門町の人通り



饒河街夜市 食べ歩きは今も禁止



花博公園 小規模ながら音楽フェスを開催



ゲームイベントの長蛇の列

1-3. 台湾の現状

2022年7月1日更新

(3) 旅行関連の動向(2022年7月1日更新)

◎チャイナエアライン 第3四半期にも運航便数4割増へ 日本路線も増便

日本路線は7月から台北(松山)ー羽田線を毎日1便に拡大、台北(桃園)ー成田、大阪、名古屋、福岡線などの便も引き続き設定

◎コロナ後に最も行きたい地域は「日本」旅行先では大阪が首位

旅行大手ライオントラベルの旅行意向調査で、新型コロナ収束後に最も行きたい地域の1位は「日本」、旅行先は1位が「大阪(関西)」で沖縄も上位にランク。海外への団体旅行が解禁次第、旅行商品の販売を開始。群馬と長野の県境にある碓氷第三橋梁(めがね橋)や和歌山県の高野山など、これまで訪れていなかった屋外や自然の名所を観光地としてツアーに組み込んでいくとした

◎台湾各所で海外旅行再開に向けた動き

ライオントラベルは5/31に社員を500人募集することを発表。また、タイガーエアは5/25に冬季シーズンの日本と韓国線の航空券を発売し、すでに1万枚以上を販売し話題



出展：フォーカス台湾
<https://japan.focustaiwan.tw/>



イメージ

2-1. ITF2021の様子

■ 2021年の出展状況、事務局運営

2021年は、2020年に引き続き渡航条件が整わず、ほとんどの出展団体が現地のエージェント等に業務委託してブース運営していました。日本観光振興協会も職員が台湾に渡航することができず、会場での運営等は現地委託会社となる株式会社ノマド / ノマド インターナショナルに委託し、日本観光振興協会は準備・施工期間から会期中まで、常時、オンライン接続し、状況把握、確認、来場・問い合わせ対応、問題解決等にあたりました。

日本ゾーンの参加団体は25団体46ブース。会期中4日間の来場者は113,799人で前年比-31.7%でした。訪日旅行再開の見通しが立たない中、来場者には各ブースでアトラクションに参加したりノベルティをもらったり、展示会場で束の間の日本を楽しんでいただきました。また、1日目には台湾の蔡英文総統が日本観光振興協会ブースに来場されました。

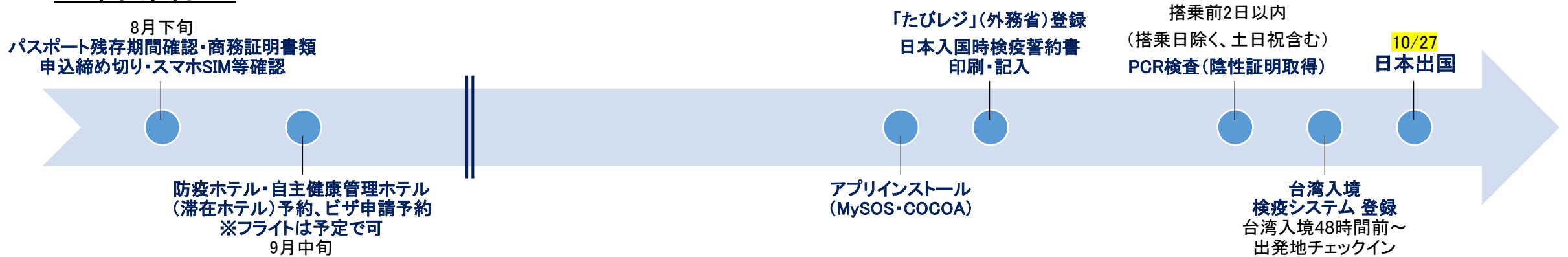


3. 日本-台湾の渡航におけるタイムライン

2022年7月1日更新

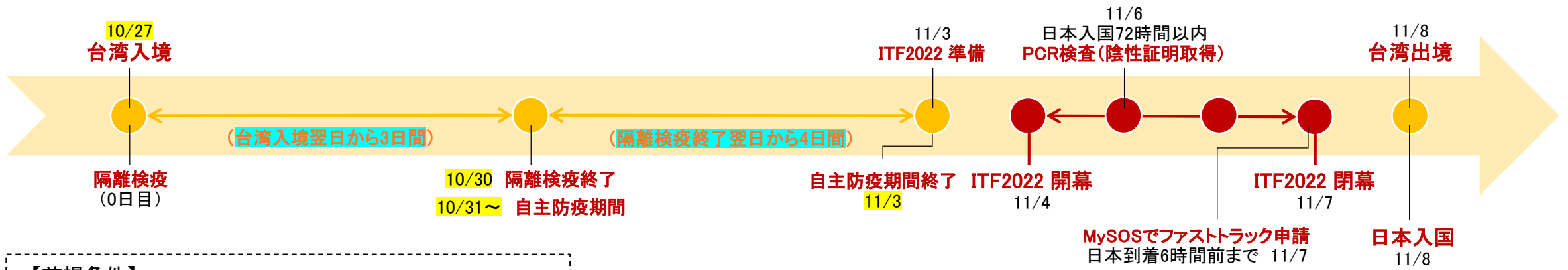
※日時・時間等はいくまで目安です

日本出国まで



台湾入境から日本帰国

※台湾入境時の隔離検疫期間が短縮されました！詳細は18P参照



【前提条件】

- ・11月3日のITF準備から参加し、11月8日に帰国
- ※11月3日の商談会に参加される場合は、10月26日より以前に台湾入境してください。

●日本の空港到着時のPCR検査等実施されないこととなりました。
(2022年6月1日改訂)

4-1. 日本出国までにご用意いただくもの

(1) パスポート(日本国旅券の場合)

原則、台湾滞在期間が有効期限内であれば問題ありませんが、ご自身で必ず最新情報をご確認ください。

(2) 査証(ビザ)

今回の渡航では査証(ビザ)をご自身で取得する必要があります。査証(ビザ)申請には事前予約が必要です。

下記の書類などが必要になりますのでご注意ください。

・**パスポート(オリジナル)** ※原則、台湾滞在期間が有効期限内であれば問題ありませんが、ご自身で必ず最新情報をご確認ください。

・**商務証明書類**

(1)台湾の受け入れ先企業の会社登記表コピー (「**公司印章**」と「**代表公司負責人印章**」があるもの)

(2)台湾の受け入れ先企業発行の招待状コピー

・**背景白地のカラー証明写真 2枚**

○横3.5センチ×縦4.5センチ ○6ヵ月以内に撮影された写真 ※パスポートの写真と異なるものが望ましい

○頭頂から顎下まで3.2センチ～3.6センチ ○脱帽 ○マスク、サングラスや色メガネ不可 ○両耳・両眉がはっきり写っているもの

・**申請書(General Visa Applications)**

申請は事前予約制です。申請から取得まで約1～2週間かかります。また、申請が混み合い、予約が取れない場合がありますので、早めに手続きをしてください。

4-2. 日本出国までにご用意いただくもの

2022年7月1日更新

(3) 搭乗前2日以内のPCR検査陰性証明書

台湾入境に際しては、搭乗前2日以内(搭乗日除く、土日祝含む)のPCR検査の陰性証明書が必要です。

証明書は英語または中国語である必要があります。必ず各自で証明書の取得をお願いします。

★PCR検査及び陰性証明書の諸条件は、下記のサイトからご確認ください。

台北駐日経済文化代表処HP https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/82876.html

日本台湾交流協会HP <https://www.koryu.or.jp/news/?itemid=2675&dispmid=5287>

ビジネス渡航者向けのPCR検査および証明書発行が可能な医療機関

<https://www.meti.go.jp/press/2020/07/20200703002/20200703002-1.pdf>

(4) MySOSアプリインストール

ファストトラック(※)利用の場合、事前の誓約書の用意は不要になりましたがMySOSアプリのインストールをかならずお願いします。詳しくは厚生労働省のHPをご覧ください。

<https://www.hco.mhlw.go.jp/fasttrack/>

※入国前にWEB上で検疫手続きを行うことができる「ファストトラック」を利用することで、入国時の手続きを簡略化できます。成田国際空港、羽田空港、中部国際空港、関西国際空港、福岡空港から入国される方が対象です。

4-3. 日本出国までにご用意いただくもの

(5) 台湾で使用できるスマートフォン

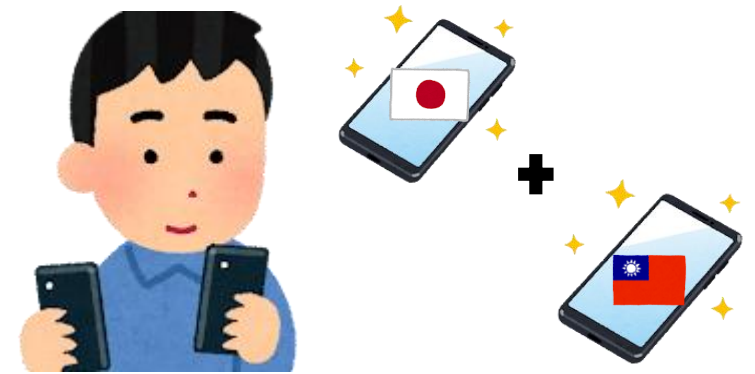
台湾の電話番号で使用できるスマートフォンを必ずご用意ください。

台湾入境時に行う入境検疫システム(→P15)の本登録や、隔離検疫、自主健康管理期間内に台湾当局からの電話やショートメッセージが受信できるスマートフォンが必要となります。日本出国までにご準備されることを強くお勧めいたします。

- ・SIMフリーのスマートフォンをお持ちの方 —— 台湾で使用できるSIMカードをご購入ください。
- ・SIMフリーのスマートフォンをお持ちでない方 — 日本で普段使っているスマホとは別に、台湾の電話番号で使用できるスマートフォンをレンタル等でご用意ください。

※台湾の電話番号で使用できるスマートフォンがないと、入境検疫システムの本登録ができないため、台湾に入境できない場合があります。

※台湾の電話番号が必要になります。→P15



4-4. 日本出国までにご用意いただくもの

(6)アプリ等の登録→日本の携帯に



日本で普段使用している携帯端末に以下のアプリのインストール、各種登録をお願いします。

- ・厚生労働省が指定する健康居所確認アプリ(MySOS)と接触確認アプリ(COCoA)

こちらはインストール・利用や位置情報記録の保存・設定が日本帰国時に要求されます。

- ・たびレジ(日本・外務省) <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/agree.html>

外務省海外安全情報無料配信サービス<たびレジ>の登録を上記URLからお願いします。

4-5. 日本出国までにご用意いただくもの

(7) 入境検疫システムの登録(台湾・衛生福利部) → 台湾の携帯に



スマホ限定
ガラケー不可

<https://hdhq.mohw.gov.tw/Default1?openExternalBrowser=1>

上記のURLより、台湾に携帯するスマートフォンによる事前登録をお願いします。

台湾入境48時間前から出発地の空港の航空会社でチェックインするまでに、「入境検疫システム」から医療申告用紙の電子フォームでの提出が義務化されております。

登録時点までに台湾で使用できる携帯電話番号が取得※できていると、台湾入境後の手続きがスムーズになります。

※ 現地で使用できるスマートフォンのレンタル



隔離中に居所にいるかどうかの確認などが台湾当局から台湾の電話番号のスマートフォンに電話、またはショートメッセージが発信されます。そのため台湾発のショートメッセージが受信できるスマートフォンが必要となります。台湾当局の電話、ショートメッセージは外国の電話番号には発信されません。また、日本のスマートフォンはSIMロックがかかっているものも多く、SIMカードの差し替えをしても使用できない場合があります。

4-6. 日本出国までにご用意いただくもの

【補足】

2022年6月1日午前0時(日本時間)より、台湾から日本への入国(帰国)者は日本の検疫におけるワクチン接種証明の提示は不要となりました。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html

2022年5月9日午前0時(台湾時間)より、台湾入境時のワクチン接種証明の提示は不要となりました。

<https://www.immigration.gov.tw/5385/7445/211420/229781/211422/216338/> (中文)

台湾では、下記のような状況でワクチン接種証明の提示を求められる場合があります。

- ・濃厚接触者に認定された場合(P20参照)
- ・ワクチン接種3回以上を入店条件とする一部の飲食店

※あくまで一例です。

5-1. 台湾入境について

2022年7月1日更新

(1) 台湾入境時に提出、確認する書類等

- ① パスポート
- ② 査証(ビザ)…商務(ビジネス)目的の停留ビザ
- ③ 搭乗前2日(搭乗日除く、土日祝含む)以内に受けたPCR検査の陰性証明書(英文または中文、併記可)
- ④ 入境検疫システムの自主隔離申請証明((2)-①に従って取得)
- ⑤ 防疫ホテル予約確認書、または自宅、親族・友人宅(原則1人1戸)など隔離場所の住所

(2) 台湾入境の流れ



① 台湾入境検疫システム(Quarantine System for Entry)の確認 →台湾の携帯に

- a 台湾到着後、日本で入境検疫システムに登録した台湾の携帯電話番号にショートメッセージが届きます。
- b ショートメッセージの中にリンクがありますので、**クリックしてパスポート番号を入力します。**
- c 完了後、自主隔離申請証明が表示されるので、その証明と下のバーコードを一緒に係員に提示。念のため、スクリーンショットで保存しておくとお安心です。

入境居家檢疫申報憑證
Health Declaration Certificate

檢疫起始日期 Quarantine start date: 2020/ [redacted]
檢疫結束日期 Quarantine end date: 2020/ [redacted] 24:00
航班 Flight No.: [redacted]
旅客姓名 Name of Traveler: [redacted]
護照號碼
Passport Number: [redacted]

正常 Normal

確認已更新手機門牌
phone number has been updated

請將此憑證以手機畫面提供
檢疫查驗人員檢查
Please keep this page and
show it to the quarantine officer

ECDC 2-11- [redacted]

自主隔離申請証明
(入境居家檢疫申報憑證)

5-2. 台湾入境について

2022年7月1日更新

(2)台湾入境の流れ

②検温・検疫書類の確認・検査キットの受け取り

赤外線センサーによる検温を行い、健康状態に疑いがある場合は、台湾入境者検疫規定に従い別途検査を受検します。健康状態に問題がなければ、[PCR検査の陰性証明書](#) [防疫ホテル予約確認書](#)、または自宅、親族・友人宅(原則1人1戸)など隔離場所の住所等確認書 を係員に提示します。その後、PCR検査用のキットと書類、簡易検査キットを受け取ります。

③入境審査

④手荷物の受け取り・動植物検疫・税関検査

⑤新型コロナウイルス検査実施(順番変更)

②で受け取ったPCR検査キットでPCR検査(唾液検査)を実施します。検査結果は登録したスマートフォンに送信されます。

⑥滞在場所(防疫ホテル等)へ移動

専用の防疫タクシー(防疫計程車)を利用して滞在場所(防疫ホテル等)へ移動します。

防疫タクシー以外に知人等の送迎も可能ですが、防疫タクシー同様の感染対策が必要となります。

※防疫タクシーは有料です。 ※移動時に公共交通機関は利用できません。

5-3. 台湾入境について

(2) 台湾入境の流れ

★防疫ホテルについて(事前予約必須)

- ・台北市、桃園市の防疫ホテルは下記から検索することができます。

台北市 <https://quarantinehotel.gov.taipei/> (予約不可、予約は各ホテルのWEBサイト、またはホテルに直接連絡)

<https://asiayo.com/zh-tw/tag/quarantine-hotel/list/tw/taipei-city/> (予約可)

桃園市 <https://asiayo.com/zh-tw/tag/quarantine-hotel/list/tw/taoyuan-city/> (予約可)

- ・宿泊費は自己負担です。台湾人や台湾の居留証をお持ちの方は補助金対象となります。
- ・食事はホテルから3食支給され、食費も宿泊費に含まれることが一般的です。念のため、ホテルにご確認ください。
- ・隔離検疫専属の通訳はいません。必要な場合は、事前に確保することをお勧めします。

【留意事項】

空港内の動線が厳しく制限されており、空港内で両替ができない可能性があるため、入境時に必要な手持ち現金(新台湾ドル)は、日本で新台湾ドルに両替しておくことをお勧めいたします。

5-4. 台湾入境について

2022年7月1日更新

(3) 台湾入境後の隔離検疫について

外国から台湾への入境者は全員、**3日間の隔離検疫+4日間の自主防疫**が必要となります。

- ・隔離検疫: 自宅、親族・友人宅(原則1人1戸)、または防疫ホテルでの隔離
- ・自主防疫: 不必要な外出は禁止されていますが、2日以内に行った簡易検査キットの結果が陰性であれば、必需品の買い物や出勤は可能です。マスクは常時着用で、人が多く集まる場所で他人と近距離で接触することは不可です(外食も原則禁止)。→ITF2022準備への参加については20P参照

★隔離検疫・自主健康管理の流れ(2022年6月15日改訂)

● 台湾入境日は0日目

隔離検疫期間				自主防疫期間			
0	1	2	3	4	5	6	7
10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	11/2	11/3

●
PCR検査
(唾液検査)

※11月3日(木)に開催予定の商談会に参加される場合は、10月26日より以前に台湾に入国してください。

隔離検疫期間について

- ・0日目に警察より電話があり、名前、所在などの確認があります。
- ・1日目、2日目に衛生当局から状況確認のショートメッセージが届きます。
異常がなければ「1」を入力。発熱等の症状がある場合は「2」を入力して返信してください。
- ・3日目(最終日)に衛生当局より確認の電話があり、隔離検疫が終了となること、自主防疫期間に関する簡単な注意事項の電鉄があります。
- ・隔離検疫が終了すると、翌日から自主防疫期間に移行します。

簡易検査キットについて

- ・入国時に空港職員より2個配布されます。
- ・隔離検疫中に新型コロナウイルスの症状が出た場合や、自主検疫中に外出を希望する場合に使用してください。症状がなければ、検疫中に検査結果を衛生当局に報告する必要はありません。

5-5. 台湾入境について

2022年7月1日追加

(4) 自主防疫期間について

隔離期間と自主防疫期間の滞在先は同一である必要があります。

自主防疫期間中は不必要な外出は禁止されていますが、2日以内に行った簡易検査キットの結果が陰性であれば、必需品の買い物や出勤が可能となります。4日間とも外出する場合は、自主防疫期間の1日目と3日目に検査をします。陰性であれば、電車・バスなど公共交通機関も利用できますが、澎湖(ポンフー)など離島行きの国内線に乗ることは禁止されています。

外出回数の制限はありませんが、外出の際に防疫ホテルから外出目的、帰りの予定時間の記入を求められる場合があります。滞在先のホテルのルールを順守してください。外出時は屋内外に関わらず、飲食時以外は必ずマスクを着用してください。

★隔離検疫＋自主防疫期間内に新型コロナウイルスの症状が出た場合

簡易検査で陽性となった場合、オンライン診療をしている病院のHPで、オンライン、もしくは電話で予約し、隔離先から医師の診察を受けます。その際、検査キットの陽性表示を見せる必要があります、一般的にはとくにPCR検査をせずに陽性判定を受け、薬を処方されたりその後の指示を受けることができます。言語の問題で通訳を入れた3者でのオンライン診断を受けたい場合は、各病院に確認してください。

★**商務VISAで入境した外国人の外出について**

自主防疫期間中の外出は原則、禁止されていますが、飲食店の個室であればパーテーションを用意してソーシャルディスタンスを保てるのであれば、特定の人との外出が可能です。一人での外出も個室なら可能です。

5-6. 台湾入境について

2022年7月1日追加

(5) 自主防疫期間中のITF2022 装飾・準備への参加について

自主防疫期間中にITF2022の装飾・準備に参加することができるのか、主催者である台湾観光協会に確認いたしました。

以下の4つの条件を守れば、自主防疫期間中でもITF2022の装飾・準備に参加することができます。

- ① 2日以内の簡易検査キット陰性結果とワクチン3回接種の証明を携行する。スマートフォンで撮影した写真でも構いません。
- ② 人混みに رفتり不特定多数との接触はしない。
- ③ マスクの着用、ソーシャルディスタンスを保つこと。
- ④ 飲食は個室のある飲食店のみ可能。パーティションを用意し、ソーシャルディスタンスを保ってください。

※2022年6月28日現在

【注意事項！】

台湾観光協会は台湾政府の法令、取り決め等にしがたって判断をしています。台湾内の感染状況等で上記の条件は変更となりますことをご了承ください。事務局では随時、最新情報を確認の上、出展団体等にお伝えいたします。

6-1. 台湾滞在期間中について

(1) 新型コロナウイルスに感染した場合

軽症/無症状者 **7日間の隔離検疫+7日間の自主健康管理**

自宅または親族・友人宅(原則1人1戸)、防疫ホテルで7日間の隔離検疫となります。

隔離終了後、7日間の自主健康管理期間となり、終了次第、防疫措置は終了となります。

自主健康管理期間中はマスク着用で外出できますが、人混みや外食、集会、懇親会などは禁止です。

中等症/重症者 **入院**

PCR検査結果陰性/Ct \geq 30となりましたら、隔離病室から自主健康管理へ移行となります。

※自主健康管理は、自宅または親族・友人宅(1人1戸)、1人1戸の条件に満たない場合は防疫ホテル

※到着空港でのPCR検査で「陽性」となった場合、軽症/無症状者は台湾当局が指定する集中検疫所に移動となります。

なお、そうなった場合、防疫ホテルはキャンセルとなります(キャンセルフィーなし)。

中等症/重症者は上記の通り、入院となります。

(2) 濃厚接触者と認定された場合

①台湾における「濃厚接触者」の定義(2022年5月8日現在)

感染者と同居する家族、ルームメイト。濃厚接触者の認定は、衛生福利部疾病管制署が行います。

6-2. 台湾滞在期間中について

(2) 濃厚接触者と認定された場合

② 濃厚接触者と認定された場合の対処

ワクチン3回以上接種の場合 感染者と接触した最終日を0日として7日間の自主健康管理を行う。
外出の際は2日以内の簡易検査キットでの陰性確認が必要で、陰性が確認されれば、
通勤、買い物など必要な外出は可能。店内飲食や会食、混雑した場所への出入りなどは禁止。

自主健康管理期間が終了次第、防疫措置は終了となります。

なお、出張中に濃厚接触者となり隔離検疫、自主健康管理期間になった場合、解消されるまで飛行機に乗ることはできません。ご注意ください。

7. 日本帰国の際に台湾で行うこと

(1)台湾出国前72時間以内の陰性証明の取得

①PCR検査が可能な医療機関

日本台湾交流協会の5月2日付の新着情報内にPCR検査が可能な病院がリストアップされています。

<https://www.koryu.or.jp/news/?itemid=2279&dispmid=5287>

PCR検査が可能な医療機関 <https://onl.bz/MTCRbFG>

予約方法は医療機関によって異なりますので、リストをご確認ください。

②検査費用について

目安としては4,500NTD～5,000NTDとなります。

医療機関により異なりますのでご確認ください。

③陰性証明発行までの期間

通常は検査を受けた翌日に発行されます。

医療機関により当日発行が可能なところもあります。費用など詳細は医療機関にお問い合わせください。

なお、陰性証明は紙で発行されます。電子データの有無は医療機関にお問い合わせください。

8-1. 日本帰国時に必要になるもの

2022年7月1日更新

(1) 台湾出境前72時間以内の検査証明を取得すること

全ての入国者は、日本入国前72時間以内に実施した新型コロナウイルスに関する検査において、医療機関等より発行された証明書(検査証明書)を提出する必要があります。

※この証明書を取得するために、台湾でPCR検査を受ける必要があります。

詳細は下記、厚生労働省のHPをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00248.html

【補足】

2022年6月1日午前0時(日本時間)より、台湾からの帰国者はワクチンの接種回数にかかわらず到着時の検査は実施せず、入国後の自宅待機もありません。

詳しくは厚生労働省HPをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html

(2) MySOSアプリへの入力(ファストトラック利用前提)

①質問票・誓約書の入力 ②ワクチン接種証明書有無の確認 ③出国前72時間以内の検査証明書の確認 の手続きすべてがアプリへの入力→青色の画面の表示で済みます。

8-2. 日本帰国時に必要になるもの

2022年7月1日追加

7月1日現在、台湾は水際対策における国・地域区分で、いわゆる「青区分」になっています。

青区分

98か国・地域

アジア・大洋州	インドネシア、オーストラリア、韓国、カンボジア、シンガポール、 台湾 、中国、ニュージーランド、パプアニューギニア、パラオ、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、香港、マレーシア、ミャンマー、モンゴル、ラオス
---------	---

滞在していた国・地域の区分	有効なワクチン接種証明書	入国時の検疫措置		
		出国前検査 全員必須	到着時検査	待機
 青 米国、英国、他	問わない	○	×	×
 黄 ベトナム、インド、他	あり	○	×	×
	なし	○	○	自宅3日間 ※1
 赤 パキスタン、他	あり	○	○	自宅3日間 ※1
	なし	○	○	施設3日間 ※2

※1 待機3日目に検査を受検し陰性を確認した場合。検査を受検しない場合は7日間。

※2 施設待機3日目に検査を受検し陰性であれば、待機解除。

厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/border_category.html

9-1. 日本帰国時 その他

(1)ファストトラックでの入国について→日本の携帯に



羽田空港、成田国際空港、中部国際空港、関西国際空港、福岡空港より入国する方は ファストトラックでの入国手続きの施行運用が開始されています。

これは、日本に入国する前に MySOSアプリ上で検疫手続きの一部を事前に済ませることで、入国時空港での検疫手続きを一部簡素化するものです。

※搭乗便 日本到着予定日時の6時間前までにアプリ上での事前申請を完了してください。

※ファストトラックをご利用いただいた場合でも、到着空港の混雑状況などにより、検疫手続に時間を要することがございます。
あらかじめご了承ください。

9-2. 日本帰国時に必要になるもの

2022年7月1日追加

Step1

1. MySOSアプリをインストール

「日本入国前に検疫手続きの一部をアプリで行うことが可能です。こちらの機能を利用しますか。」というメッセージが表示されたら「はい」を選択してください。

* 下記の専用QRコードまたは専用URLからMySOSをインストールする必要があります。

<https://mysosp.page.link/sfY2kRrviv4t4eFyZ>

* 上記の専用QRコード・専用URLからMySOSをダウンロードできない場合は、下記URLをご参照ください。

[アルム社ヘリンク](#)



2. 登録画面をひらく

MySOSアプリの「検疫手続事前登録」ボタンをタップしてください。

Step2



MySOSアプリから必要書類を登録

アプリの指示に従って、質問票・誓約書・ワクチン接種証明書（「有・無」を選択）・出国前72時間以内の検査証明書を登録してください。

赤色の画面：事前登録が完了していません。
黄色の画面：検査証明書以外の登録が完了している状態です。ファストトラックをご利用頂けますが、航空機搭乗時や入国時に紙等で検査証明書を提示する必要があります。
緑色の画面：すべての事前登録と審査が完了している状態です。
青色の画面：出国前72時間以内の検査証明書が受理され緑色の画面になった後、下記に該当する場合のみ変化します。
・「青」区分の国・地域から入国する
・「黄」区分の国・地域から入国し、3回目のワクチン接種証明が受理されている
「青色の画面」については入国時点での滞在国・地域の区分変更により、アプリ画面が緑色に変わる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

Step3



審査

センターでの登録内容の確認が完了するとアプリ画面が緑または青に変わります。

* 搭乗便到着予定日時の6時間前までに申請していれば、入国までに審査完了します。



* 検査証明書を事前に登録せず空港で提示する場合、または事前審査が進行中の場合は、アプリ画面は黄色となります。



* 申請内容に不備がある場合は、赤色になります。再登録してください。

Step4

日本入国時MySOSの画面を見せる



緑色または青色の画面の場合、下記の手続きが画面を見せるだけで完了します。

- ・MySOSダウンロードの確認
- ・質問票、誓約書の入力
- ・ワクチン接種証明書有無の確認
- ・出国前72時間以内の検査証明書の確認



黄色の画面の場合、下記の手続きが画面を見せるだけで完了します。

- ・MySOSダウンロードの確認
- ・質問票、誓約書の入力
- ・ワクチン接種証明書有無の確認

10. ITF募集スケジュール変更

※1か月ほど延長いたしました



変更後

出展団体募集

2022年4月20日(水)～2022年7月29日(金)17:30
[WEB申込受領メール送信]

出展料ご入金期限

(ITF主催者へ日本ゾーン小間数報告)
2022年8月31日(水)

取消料 発生開始

2022年9月01日(木)～

変更前

出展団体募集

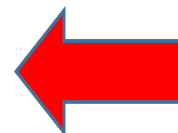
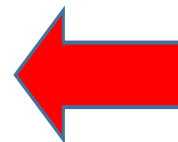
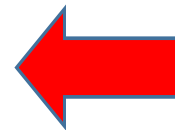
2022年4月20日(水)～2022年6月30日(木)17:30
[WEB申込受領メール送信]

出展料ご入金期限

(ITF主催者へ日本ゾーン小間数報告)
2022年7月29日(金)

取消料 発生開始

2022年7月30日(土)～



11. 日観振主催「ITF2022商談会」

2022年7月1日更新

日・台双方に「渡航の規制が無い」前提として、商談会を開催いたします。

- ・日時：2022年11月3日（木） 13:30～16:30
- ・会場：富邦国際会議センター（台北市）

<http://www.fubonrem.com.tw/conference/Hall/3>

- ・詳細は7月下旬～8月上旬にご案内します。
乞うご期待！

※11月3日の商談会に参加される場合は日本出国・台湾入境を10月26日以前とする必要があります(8P参照)。

公益社団法人 日本観光振興協会主催
ITF2022 商談会 募集要項



上段：富邦国際会議センター 下段：2019年商談会風景

公益社団法人 日本観光振興協会

12. お問い合わせはこちらまで

公益社団法人 日本観光振興協会

交流促進部門

大須賀・野島

メール: itf@nihon-kankou.or.jp